

# おいしいお話

平成30年 5月

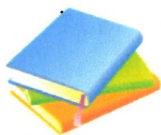


本の中に出てくる食べ物や食材が、5/24（金）の給食に登場します。

5/24の献立

手作りパン、  
チリコンカン、  
ヨーグルトあえ、牛乳

紹介した本は  
学校図書館で展示中。  
借りられます！



## 世界のパン



参照：『世界のかわいいパン』井上好文／監修 パイインターナショナル

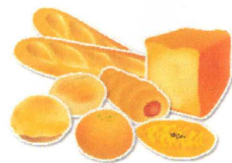
世界には美味しいパンがたくさんありますね。バゲット、エビ、ブリオッシュ、クロワッサン、ナン、トルティーヤなど、あげたらきりがありません。また、そのパンひとつひとつを見てみると、種類も形も様々なことがわかります。『世界のかわいいパン』には、パンの写真と共に、そのパンの誕生秘話(?)や、用語解説、作り方まで載っています。

そこで問題です。明治2年に「洋食パン」として売り出されたパンはどれでしょう？

1. あんぱん
2. ジャムパン
3. サンドイッチ
4. カレーパン
5. メロンパン

クイズの答えは？

## 手作りパン



### 『真夜中のパン屋さん』午前0時のレシピ

大沼紀子/著 ポプラ社

パンが焼ける香りは、思わず深呼吸をしたくなるほど良い香りです。そんな香りが住宅街の、しかも真夜中に、どこからともなく漂ってきたら、あなたは気に留めずに歩き続けることはできるでしょうか？

世田谷の住宅街にあるブランジェリークレバヤシは、開店時間が午後二十三時から午前二十九時、という少し変わったパン屋です。「ブランジェリー」はフランス語で「パン屋」という意味。半月前にオープンした新しいお店ですが、その美味しさからリピーターも増えています。

店員は、おっとりしたオーナー（パン作り修行中）の暮林と、パン職人の弘基の2人。ある日、希実という女子高生がこのパン屋を訪ねてきます。「自分は暮林の奥さんの妹」だと言います。どうやら希実には事情がいろいろとあるようで…。

希実の生い立ちや内に秘めた苦しさ、暮林や弘基の過去などが徐々に明らかになっていきますが、同時に事件にも巻き込まれて行きます。「毎日笑えるパンを作りたい」という暮林はゆっくりとパンを作れる日は来るのでしょうか？

「美味しいパンで、毎日笑うことが出来たら、そんなお得な人生はない」という暮林。今回の給食に出てくるパンも、食べたらきっと美味しく笑顔になるパンでしょうね。じっくり味わって食べましょう。

